記者発表資料

平成 29 年 11 月 30 日

東北地方整備局山形河川国道事務所
北陸地方整備局羽越河川国道事務所

新潟山形南部連絡道路（関川（せきかわ）～小国（おぐに））の計画検討に関する意見聴取を実施します。

～みなさまのご意見をお聞かせ下さい～

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道を接続する計画延長約 80km の地域高規格道路です。

このたび、関川～小国間の道路計画の検討にあたり、皆様のご意見をお聴きするためのアンケート調査を行いますのでご協力をお願いいたします。

【アンケート調査の概要】・・・　別紙参照

調　査　票：山形県小国町、新潟県関川村にお住いの各世帯に配布します。
また、山形河川国道事務所、羽越河川国道事務所、置賜総合支庁西庁舎、村上地域振興局、各町村役場、道の駅に調査票・返信用はがきと回収ボックスを設置します。

回答方法：①返信用はがきによる回答
※郵便ポストまたは回収ボックスに投函してください。
②インターネットによる回答
※山形河川国道事務所ホームページにアクセスして回答できます。
ＵＲＬ：http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/road/exploration/quest_sekiogu2.html

調査内容：対策案（ルート帯案）を検討していく上での留意事項（重視すべき項目）

実施期間：平成２９年１２月１日（金）～ 平成３０年１月１２日（金）

発表記者会：山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ、山形建設業界専門紙
新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ、新潟日報社（村上市局）、村上新聞社、いわふね新聞社、新潟県内その他・専門紙

【お問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
TEL023-688-8421(代表) FAX 023-689-1081
副所長　千葉（ちば） 富彦（とみひこ）　（内線205）
調査第二課長　河本（かわもと） 直志（なおゆき）　（内線451）
国土交通省　北陸地方整備局　羽越河川国道事務所
TEL0254-62-3211(代表) FAX 0254-62-1106
副所長　本保（ほんぽ） 薫（かおる）　（内線205）
工務第二課長　蓑和（みのわ） 保男（やすお）　（内線411）

別　紙

●アンケート調査票・返信用はがきの配布

①山形県小国町、新潟県関川村にお住まいの方

・配 布 方 法：各町村発行の広報誌と併せて、各世帯に配布いたします。

・配布予定日：１２月１日（金）～

② ①以外の方

下図の山形河川国道事務所、羽越河川国道事務所、置賜総合支庁西庁舎、村上地域振興局、各町村役場、道の駅にアンケート調査票・返信用はがきと回収ボックスを設置しておりますので、そちらをご利用ください。

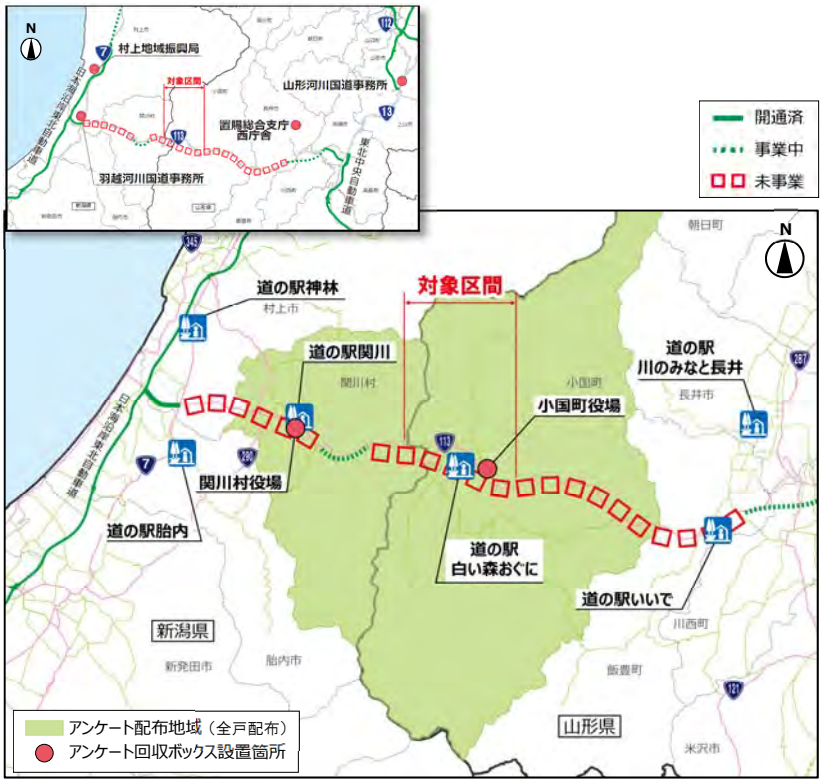
●アンケートの回答方法

①返信用はがきによる回答

返信用はがきに回答をご記入いただき、お近くの郵便ポスト、または下図の各町村役場、道の駅に設置してある回収ボックスへ投函してください。

【調査票・回収ボックス設置箇所位置図】

	設置場所
国土交通省	・山形河川国道事務所（山形市成沢） ・羽越河川国道事務所（村上市藤沢）
山形県	・置賜総合支庁西庁舎
新潟県	・村上地域振興局
町村役場	・小国町役場 ・関川村役場
道の駅	・「道の駅」白い森おぐに ・「道の駅」いいで ・「道の駅」川のみなと長井 ・「道の駅」胎内 ・「道の駅」神林 ・「道の駅」関川



②インターネットによる回答

検索サイトや スマートフォンから

「新潟山形南部連絡道路　県境」で検索し、アンケートページへアクセスしてください。

スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコードからでも回答できます。

新潟山形南部連絡道路　県境　検索

山形河川国道事務所・羽越河川国道事務所のホームページから

山形河川国道事務所・羽越河川国道事務所のホームページにある右記バナーより、アンケートページへアクセスしてください。



アンケートページＵＲＬ：http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/road/exploration/quest_sekiogu2.html

新潟山形南部連絡道路（関川～小国）の計画検討に関するアンケート【第2回】

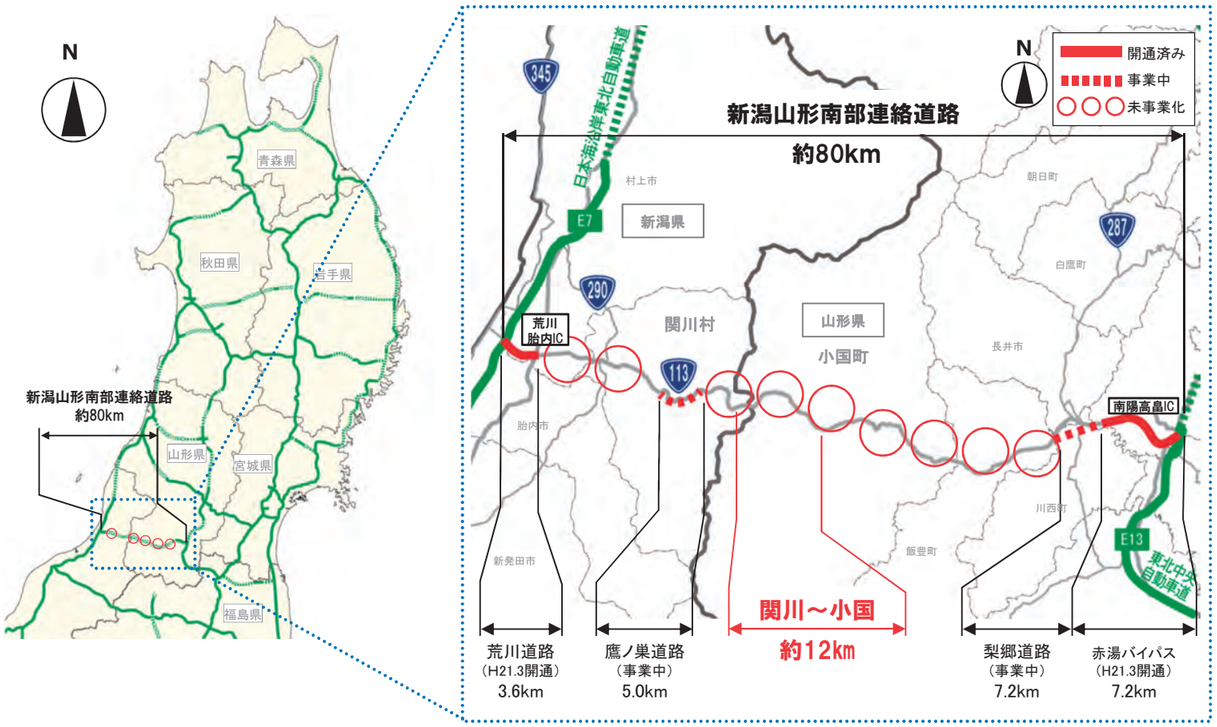
※新潟山形南部連絡道路：日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道を接続する計画延長約80kmの地域高規格道路

■アンケート調査について

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、アンケート調査を実施します。このアンケートは山形県小国町、新潟県関川村の道路計画について周辺地域の皆さまにご意見をお聴きするアンケート調査です。

本アンケートは、関川～小国間の様々な課題に対応する計画策定にあたり、地域の皆さまのご意見を頂くための第２回の調査です。ご意見は統計的に処理し、氏名・企業名・住所・意見等が特定されることはございません。ご多忙の中、恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願いします。

第２回アンケート（今回）では、対策案（ルート帯案）を検討していく上での留意事項（重視すべき項目）やインターチェンジなどの連絡位置について、ご意見をお聴きします。



※本調査で頂いた皆様からのご意見は、新潟山形南部連絡道路（関川～小国）の計画検討における地域からの意見として「社会資本整備審議会道路分科会東北・北陸地方合同小委員会」に報告いたします。

道路ネットワークの課題調査、路線の必要性・効果の調査 ⇒ 概略ルート・構造の検討 ⇒ 環境調査 ⇒ 新規事業採択時評価

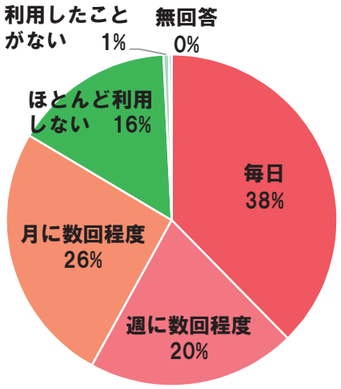
概略ルート・構造の検討：政策目標（案）の設定（道路交通の現状と課題、地域の現状と課題） ⇒ 第１回アンケート ⇒ 政策目標の設定、対応方針（案）の検討（※複数ルート案の検討） ⇒ 今回 第２回アンケート ⇒ 対応方針（案）の検討（※地域の意見を考慮） ⇒ 対応方針の決定（※道路が通る概ねのルート）

調査主体：国土交通省　山形河川国道事務所　羽越河川国道事務所
調査協力自治体：山形県　小国町　新潟県　関川村

第１回アンケート結果の概要と政策目標

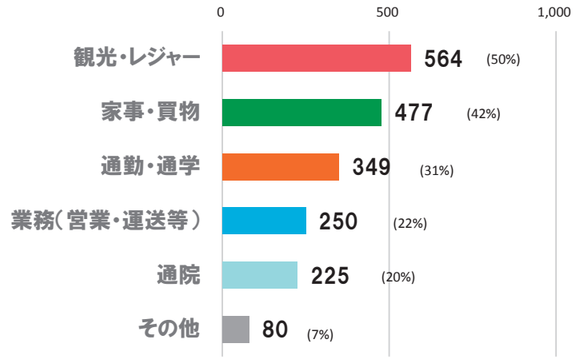
○第１回アンケートは平成２７年９～１０月に実施し、1,124票の回答を頂きました。
ご協力ありがとうございました。

国道113号の利用頻度



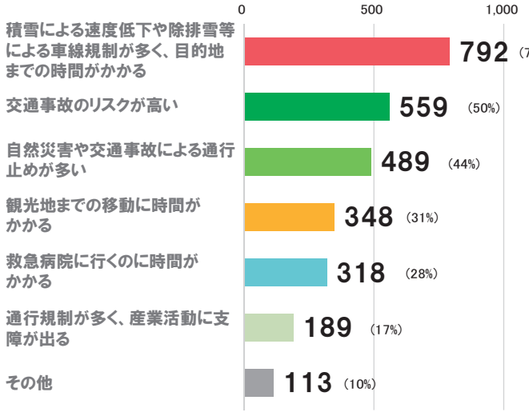
総回答数　1,124票
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

国道113号の利用目的



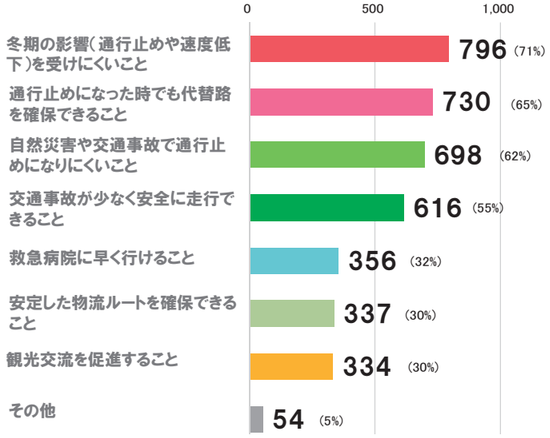
総回答数　1,124票
総選択数　1,945個
※（　）は、回答者数に対する割合
※複数回答可のため合計が100%を上回る。

国道113号の課題の把握



総回答数　1,124票
総選択数　2,808個
※（　）は、回答者数に対する割合
※複数回答可のため合計が100%を上回る。

当該地域の道路に求める機能の把握



総回答数　1,124票
総選択数　3,921個
※（　）は、回答者数に対する割合
※複数回答可のため合計が100%を上回る。

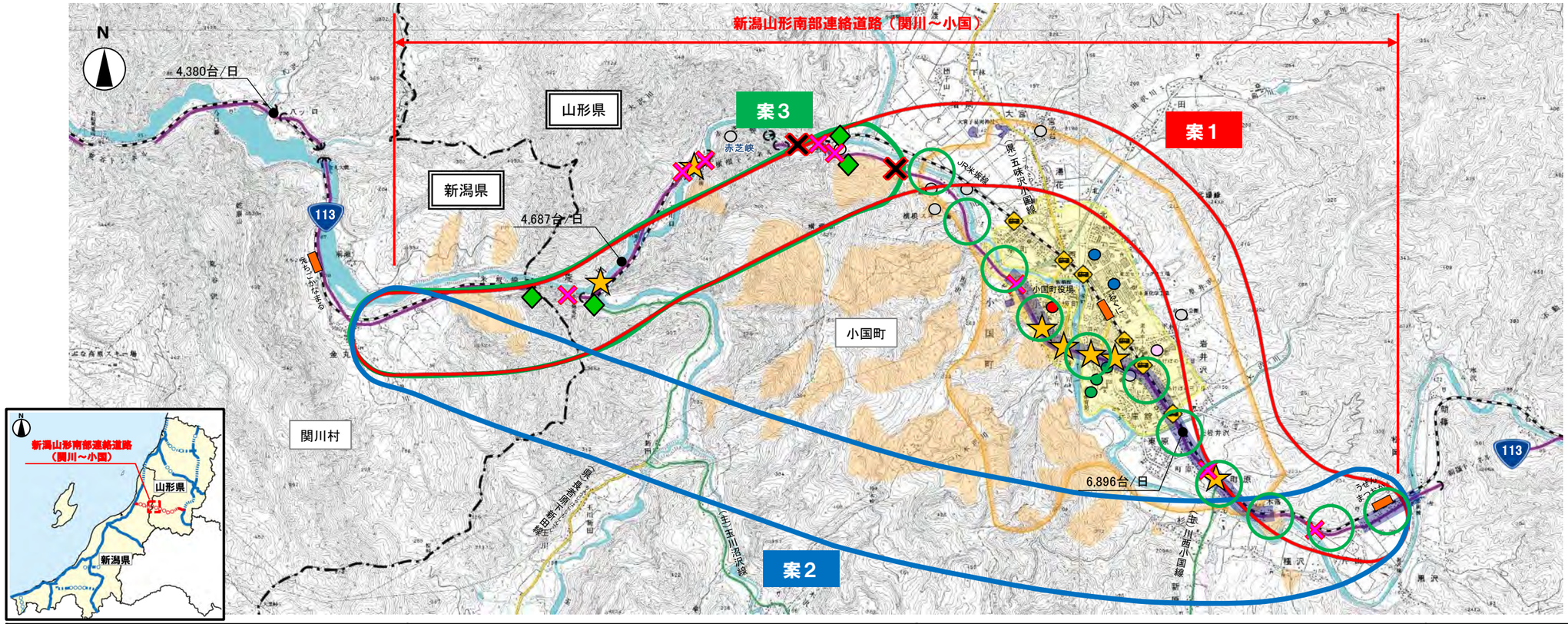
○地域における道路交通の課題や原因、地域の将来像、意見聴取結果を踏まえて、政策目標を設定

地域の道路交通の状況と課題
地域の将来像
住民や企業等への意見聴取結果

⇒ 以下を目的とした、雪や悪天候、および交通事故等の通行止めの影響がない信頼性の高い道路ネットワークを確保
- 日常生活における安全性の確保
- 製造業等の支援
- 医療施設への移動信頼性・速達性の向上
- 観光振興の支援

アンケートに関するお問い合わせ先
（山形県側）国土交通省　山形河川国道事務所　調査第二課　TEL 023-688-8940
（新潟県側）国土交通省　羽越河川国道事務所　工務第二課　TEL 0254-62-6036
受付時間　9：00～17：00（土・日・祝日・ 12月29日～1月3日をのぞく）

新潟山形南部連絡道路（関川～小国）の概ねのルート帯（案）



凡 例

- 【案1】市街地側ルート 全線新設案
- 【案2】最短ルート 全線新設案
- 【案3】市街地側ルート 新設+現道改良案

- 役場
- 業務拠点（製造業等）
- 病院・福祉施設
- 学校
- その他主要施設

- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- H22日交通量（台／日）

- 運搬排雪が必要な区間
- 防災点検要対策箇所

- 事故の発生割合が高い箇所
- 事故による通行止め箇所（H18-H27）
- 災害による通行止め箇所（H18-H27）

土地利用条件（区域指定等）	
	都市計画区域
	用途地域
	地すべり地・急傾斜地崩壊危険区域指定地

評価項目			【案１】 市街地側ルート 全線新設案 <サービス速度60km/h 又は 80km/h>	【案２】 最短ルート 全線新設案 <サービス速度60km/h 又は 80km/h>	【案３】 市街地側ルート 新設+現道改良案 <サービス速度60km/h 又は 80km/h（現道改良区間は60km/h）>
ルート概要			別線により現道課題解消と時間短縮を図る案	別線により現道課題解消と時間短縮を図る案	市街地部を現道改良により現道課題を解消する案
延　長			約１３km	約１１km	約１２km
政策目標	信頼性の高い道路ネットワークの確保	通行止めになりにくい	・災害・事故による通行止めは回避可能	・災害・事故による通行止めは回避可能	・西側の山間部は災害・事故による通行止めは回避可能 ・市街地部は現道改良のため、代替路が確保できず通行止めは回避できない
	日常生活における安全性の確保	事故危険箇所の回避	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため市街地内の安全性が向上	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため市街地内の安全性が向上	・西側別線区間の事故が軽減 ・市街地部は現道改良により、事故が軽減
	製造業等の支援	業務拠点（製造業等）からのアクセス性	・業務拠点と近接するためアクセス性に優れる	・業務拠点から離れるためアクセス性は変わらない	・現道改良により業務拠点からのアクセス性は向上 ・現道を活用するため踏切の通過を伴う
	医療施設への移動信頼性・速達性の向上	現道課題（運搬排雪区間等）の回避	・現道課題(運搬排雪区間等)の回避により、小国町から域外の医療施設へのアクセス性が良く、移動信頼性・速達性が向上	・小国町市街地からアクセスが遠隔地であり、域外の医療施設への移動信頼性・速達性は変わらない	・現道課題(運搬排雪区間等)が改善され、小国町市街地から域外の医療施設へのアクセス性が良く、移動信頼性・速達性は向上するが、市街地部の代替路が確保できない
	観光振興の支援	日東道（荒川胎内IC）～東北中央道（南陽高畠IC）間の移動時間	・別線整備のため速達性に優れる	・最短ルートであり、最も速達性に優れる	・現道を活用するため交差点や沿道の出入交通により速達性に劣る
生活・自然環境への配慮	生活環境	現道沿い家屋への影響	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため現道沿線の環境が改善	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため現道沿線の環境が改善	・市街地部を通過するため、沿道環境は改善しない ・小国町の目指す街づくりと整合しない
		中心市街地からの利便性	・中心市街地からの利便性にやや優れる	・中心市街地からの利便性に劣る	・中心市街地を通過するため、利便性に優れる
	自然環境	自然環境の改変	・全線新設のため、影響が大きい	・全線新設のため、影響が大きい	・小国市街地から新潟方面は、新設のため、影響は大きい ・小国市街地は、現道改良のため影響は少ない
その他	工事の影響	現道交通への影響	・現道での工事が少なく、交通規制が少ないため、現道交通への影響はほとんどない	・現道での工事が少なく、交通規制が少ないため、現道交通への影響はほとんどない	・市街地の区間が現道改良であるため、交通規制が発生し、現道交通への影響が大きい
	支障家屋（参考）	支障となる家屋数等 家屋・小屋等	約　４０　棟	約　３０　棟	約　１６０　棟
	コスト（参考）	整備に関する費用	２６０～３１０億円	３００～３５０億円	２６０～３１０億円

※（参考）とは、現時点での概算であり、今後のルート検討、土地利用状況等により数量・金額が変更となる場合がある

アンケートに関するお問い合わせ先　（山形県側）国土交通省　山形河川国道事務所　調査第二課　TEL 023-688-8940
（新潟県側）国土交通省　羽越河川国道事務所　工務第二課　TEL 0254-62-6036

ページ②の「新潟山形南部連絡道路（関川～小国）の概ねのルート帯(案)」をご覧の上、アンケートにお答えください

◆返信方法

○回答いただいたハガキは、郵便ポストに投函いただくか、山形河川国道事務所・羽越河川国道事務所、置賜総合支庁西庁舎、村上地域振興局、小国町・関川村役場、道の駅（白い森おぐに・関川など）に設置した回収ボックスに投函をお願いします。

◆締切

アンケートへのご回答は、
平成30年1月12日（金）までにお願いします。

●インターネットからの回答も可能となっております。山形河川国道事務所・羽越河川国道事務所HPから以下のバナーをクリックしてアンケートにお答えください。



●または、「新潟山形南部連絡道路　県境」で検索。

新潟山形南部連絡道路　県境　検索

＜ アンケート回答例 ＞

郵便はがき

料金受取人払郵便

山形南局
承認
5084

差出有効期間
平成30年１月
31日まで
（切手不要）

９９０９７９０

山形県山形市成沢西 4-3-55

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所
調査第二課 行

ご協力お願いいたします。

質問① あなたについてお聞かせください。			
年齢	□１０代 ☑２０代 □３０代 □４０代 □５０代 □６０代 □７０代以上		
職業	会社員 公務員・自営業・農業 学生・主婦・その他（　）	性別	男・女
住所	[山形] 都・道・府・県 [小国] 市・町・村 地区名 [小坂]		

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。
（法令により開示を求められた場合を除きます。）

- □にはレ点をご記入下さい
- 当てはまる項目を○で囲って下さい
- 「その他」を選択した場合は下の[　]内に詳細をご記入下さい
- 使用するペンの種類や色は問いません

※はがきは2名分添付しておりますが、
1名のみの回答でも構いません

回答はがき（返信用）

⇒裏面に続きます

郵便はがき （1枚目）

料金受取人払郵便

山形南局
承認
5084

差出有効期間
平成30年１月
31日まで
（切手不要）

９９０９７９０

山形県山形市成沢西 4-3-55

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所
調査第二課 行

ご協力お願いいたします。

質問① あなたについてお聞かせください。			
年齢	□１０代 □２０代 □３０代 □４０代 □５０代 □６０代 □７０代以上		
職業	会社員・公務員・自営業・農業 学生・主婦・その他（　）	性別	男・女
住所	[　] 都・道・府・県 [　] 市・町・村 地区名 [　]		

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。
（法令により開示を求められた場合を除きます。）

郵便はがき （2枚目）

料金受取人払郵便

山形南局
承認
5084

差出有効期間
平成30年１月
31日まで
（切手不要）

９９０９７９０

山形県山形市成沢西 4-3-55

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所
調査第二課 行

ご協力お願いいたします。

質問① あなたについてお聞かせください。			
年齢	□１０代 □２０代 □３０代 □４０代 □５０代 □６０代 □７０代以上		
職業	会社員・公務員・自営業・農業 学生・主婦・その他（　）	性別	男・女
住所	[　] 都・道・府・県 [　] 市・町・村 地区名 [　]		

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。
（法令により開示を求められた場合を除きます。）

アンケートにお答えください。

■問1　国道113号をどのくらいの頻度で利用しますか？ ※1つ選ぶ

1. 毎日　　2. 週に数回程度　　3. 月に数回程度
4. 年に数回程度　　5. 利用したことがない

■問2　国道113号の主な利用目的は何ですか？ ※複数回答可

1. 通勤・通学　　2. 通院　　3. 家事・買物
4. 業務（営業・運送等）　　5. 観光・レジャー
6. その他　※回答欄の〔 〕内にご記入下さい

■問3　今回、ルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？
※3つ回答

1. 事故や災害による通行止めや広域迂回が起きにくいこと
2. 交通事故が少なく安全に走行できること
3. 交通規制が少なく、早く移動ができ、業務拠点からアクセスがよいこと
4. 救急患者に負担なく、交通規制の影響も少なく病院に安定して行けること
5. 周辺の観光地を結び目的地に早く行けること
6. 自動車交通による騒音振動が無く、沿線環境への影響が小さいこと
7. 中心市街地から近く、道路の利便性が良いこと
8. 自然環境への影響が小さいこと
9. 工事に伴う規制の影響が少ないこと
10. 段階的にでも整備の効果が望めること
11. 支障となる家屋数が少ないこと
12. 建設費が安いこと
13. その他　※回答欄の〔 〕内にご記入下さい

■問4　問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

■問5　インターチェンジなどの連絡位置を計画する際、どのような事に配慮すべきと思いますか？

■問6　これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

＜ アンケート回答例 ＞

こちらは裏面（表面からの続き）です。

■問1　国道113号をどのくらいの頻度で利用しますか？ ※1つ回答
☑1　□2　□3　□4　□5

■問2　国道113号の主な利用目的は何ですか？ ※複数回答可
☑1　□2　☑3　□4　□5　□6〔　　〕

■問3　今回、ルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？ ※3つ回答
□1　☑2　□3　☑4　□5　□6　□7
□8　□9　☑10　□11　□12
□13〔　　〕

■問4　問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

■問5　インターチェンジなどの連絡位置を計画する際、どのような事に配慮すべきと思いますか？

■問6　これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました

・□にはレ点をご記入下さい
・「その他」を選択した場合は下の［ ］内に詳細をご記入下さい
・3つまで回答下さい
・ご自由にご意見をお書きください

こちらは裏面（表面からの続き）です。　（1枚目）

■問1　国道113号をどのくらいの頻度で利用しますか？ ※1つ選ぶ

□1　□2　□3　□4　□5

■問2　国道113号の主な利用目的は何ですか？ ※複数回答可

□1　□2　□3　□4　□5　□6〔　　〕

■問3　今回、ルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？
※3つ回答

□1　□2　□3　□4　□5　□6　□7
□8　□9　□10　□11　□12
□13〔　　〕

■問4　問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

■問5　インターチェンジなどの連絡位置を計画する際、どのような事に配慮すべきと思いますか？

■問6　これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました

こちらは裏面（表面からの続き）です。　（2枚目）

■問1　国道113号をどのくらいの頻度で利用しますか？ ※1つ選ぶ
□1　□2　□3　□4　□5

■問2　国道113号の主な利用目的は何ですか？ ※複数回答可
□1　□2　□3　□4　□5　□6〔　　〕

■問3　今回、ルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？
※3つ回答
□1　□2　□3　□4　□5　□6　□7
□8　□9　□10　□11　□12
□13〔　　〕

■問4　問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

■問5　インターチェンジなどの連絡位置を計画する際、どのような事に配慮すべきと思いますか？

■問6　これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました